

社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会
令和4年度3月定例評議員会議事要旨

- 1 開催日時 令和5年3月23日（木）13時30分～15時30分
- 2 開催場所 兵庫県宝塚市栄町2丁目1番2号 ソリオ2
宝塚商工会議所 多目的ホール
- 3 出席者
評議員総数 35名 評議員出席者 27名
6名はテレビ会議室システム（利用サービス名：ZOOM）を利用して参加
理事出席者 5名
監事出席者 なし
- 4 議 題
議案第4号 令和5年度事業計画の決議について
議案第5号 令和5年度資金収支予算の決議について

5 議案審議

- (1) 議案第5号 令和5年度事業計画の決議について

主な意見

(※●評議員 ○事務局)

- 事業計画は市民に対して分かりやすい文章が求められる。事業計画書の配布対象と活用について教えてほしい。用語解説も掲載しているが、福祉の専門用語が散見されたり、文字サイズなど体裁の不一致も見受けられるので、気を付けてほしい。
○事業計画書の配布はしていないが、社協ホームページに掲載している。指摘該当部分は表現を工夫する。
- クールシェアスポット協力事業者の計画値根拠を教えてほしい。
○たからづか地域見守り隊や社会福祉法人などの福祉施設の協力を見込んだ数字である。
- 赤い羽根配分事業の令和5年度の計画値が令和4年度から減少している理由は。
○赤い羽根は「計画募金」で、配分事業の財源は前年度の募金実績に基づくため。募金実績が減少すると配分額も減少する。
- 訪問介護の人材確保について。介護職員初任者研修の実績はどうか。また、確保後の継続も必要。働きやすい環境づくりに目を向け、実績の維持向上に努めてほしい。
○初任者研修はこれまで5回実施し、各回1～2名は雇用につながっている。継続は今後の動向次第だが、働きやすい環境整備に務めたい。
- 「外国人」の定義について教えてほしい。漠然とした表現に感じた。無国籍者への支援などは行っているのか。
○外国籍世帯で困っている人を想定しているが、市民にとって一般的な表現として「外国人」とした。コロナ禍の生活福祉資金の貸付を機に社協とつながった。きっかけは経済的な困難への支援だが、相談を通じて、日常生活に関する悩みも把握するようになった。なお、無国籍の人も従前から相談対応をしている。
- 地域生活支援会議については、各福祉事業所の参加拡大のための具体的な計画を記述してはどうか。また、教育と福祉の連携強化は「社協運営の児童館から」と記述されているが、他法人運営の児童館への波及についてはどうか。
○地域生活支援会議の参加勧奨は課題であるが、福祉事業所も地域貢献活動を一緒に考え

ていきたいという意向がある。例えば、1地区では、各事業所の地域活動参加について事例発表をする。取り組みへのきっかけを伝えてもらうことで、他への波及を図るプログラムなども計画している。

また、コミュニティスクールは、まずは社協の児童館から手掛けるという意味である。

- 「みんなのかふえひまわり」について、令和5年度の記載がない理由は。
- 「みんなのかふえひまわり」は、社協拠点を活用した市民活動の取り組みである。一定のルールを設けて、誰でも使えるフリースペースとして令和4年度にオープンした。現在は、総合福祉センターが休館のため休止中でもあり、今回の計画には記載していないが、8月の再開に向けてコアメンバーと話し合っていく。
- 自身も「みんなのかふえひまわり」の運営メンバーである。日ごろはそれぞれが別活動をしながら運営に関わっている。オープン以降、毎月様々な活動が展開されている。最近も新たな利用者が見つかったという話も聞いている。あくまで、日々の活動や生活の傍らで取り組んでいるため、普通のお店とは違うことは理解してほしい。活動の理念を多くの人に知ってもらい、このような場所が利用できることを知してほしい。

(2) 議案第5号 令和5年度資金収支予算の決議について

主な意見

- 人材不足の課題が続くが、新規雇用促進に関する予算はあるか。社協に限らず、福祉事業全体で介護や保育のなり手が少ない。社協としても地域住民の日常生活を支援するという役割がある。そのための人材確保や育成にかかる予算や事業計画が必要と思った。
- 職員募集は、広告掲載などを行っている。また、介護職については、介護職員初任者研修を催している。初任者研修合格者で雇用した人には受講料免除の工夫もしているが、確保は追いついていない。介護保険事業の各種加算も取得しつつ、地域との連携を進めていくことで人材確保に努めたい。
- 地区担当支援の人員費増加は地区担当の人員増か。
- 「ほっとかへんネットワーク」の新規配置分である。
- 野上の家は令和4年度収入決算見込より、令和5年度収入予算が増加している。収入増の見込みがあるのか。また、定期巡回サービスで令和4年度支出決算見込より令和5年度支出予算が減少している理由を教えてください。
- 通所介護事業は各種加算で1人あたりの利用単価を上げていきたい。また、地域密着という民家型デイの特色を生かしながら軽度の方の利用増をねらい、実績向上をめざす。
定期巡回サービスの支出減は、職員減による人員費減と管理者の人員費減によるところが大きい。
- 会費事業の新規取り組みに関する費用計上はあるか。例えば、公式LINEやホームページの機能向上に予算をかけてはどうかと思った。
- インターネットによる会費協力は成功報酬式のシステムを導入する。LINEも一定費用はかかるが、そこまでかけずに済むようなもので進めていきたい。

質疑応答の後、両議案の一括審議を行い、指摘事項の手直しを盛り込んだ上で、全評議員の承認を得て議決した。

- (3) 報告事項① 令和5年度事業計画重点的取り組みの意見と回答について（評議員より）
報告事項② 地域福祉活動推進委員会について
報告事項③ 社協会員募集及び共同募金運動の実績報告について

事務局より報告事項について説明した。

本日のテレビ会議システムを用いた評議員会は終始異常なく、議長は議事が全て終了した旨を告げ、午後3時30分に閉会した。